

令和 8 年度高松市脱炭素先行地域づくり事業支援業務 選定基準

審査項目		評価の基準	評価点	加重	配点
事業者に関する項目	業務遂行力	本業務の担当者数や配置・構成等から本業務を確実に実施できる体制となっているか、必要な知識及び知見を有している専門の担当者の有無等、本業務を適切に遂行できる能力を有しているかについての評価	5	2	10
	業務実績	同種・類似業務の実績等により、本業務を適切に遂行するために必要と認める知識や経験の有無についての評価	5	1	5
提案内容に関する項目	理解度	環境省の脱炭素先行地域の趣旨や制度内容、これまでの選定結果や脱炭素先行地域に採択された他自治体の動向等について十分な知見を有し、本市の脱炭素先行地域計画提案書の内容及び仕様書で定める業務内容を十分に理解しているかについての評価	5	2	10
	国交付金執行支援	国交付金の交付手続きに関し十分な知見を有し、国に提出が必要となる各種資料やデータ等に対する理解は十分か、国交付金に係る関連資料の作成を滞りなく行うため、国交付金の手続きのスケジュールを把握し、適切なスケジュール管理が行えるかについての評価	5	2	10
		国交付金交付要綱等との整合性確認を行うために、交付要綱等の内容を十分に理解し、脱炭素先行地域に採択された他自治体の動向等も把握したうえで、適切に整合性確認を行えるかについての評価	5	2	10
	推進管理支援	「高松市脱炭素先行地域共創コンソーシアム」の設立趣旨を理解し、本市の脱炭素先行地域に係る各事業を推進する上で必要な取組を具体的に検討、推進するためのワーキンググループの設立に向けた支援を主体的に行えるかについての評価	5	2	10
		進捗状況報告票の作成を支援するために必要な知見を有し、必要な情報の収集や推計・集計等の方法について具体的に示されているかについての評価	5	2	10

審査項目		評価の基準	評価点	加重	配点
	技術的支援	脱炭素に関する幅広い知見を有し、また、本市の地域課題を把握し、多面的な観点から本市の脱炭素先行地域づくり事業に対し、適切な助言を行えるかについての評価	5	2	10
	独自提案	仕様書「5 業務内容」(1)から(4)の業務内容を補完し、必要又は有効であり、かつ、本市の追加負担なしで実施可能な提案の内容についての評価	5	2	10
	プレゼンテーション及びヒアリング	プレゼンテーション及びヒアリングにおいて、提案内容が適切に説明されているか、また、当該業務の遂行への意欲、積極性など取組姿勢についての評価	5	1	5
参考見積価格に関する項目	価格点	・(1－提示された参考見積価格／提案上限額)×配点 ・点数の算出に当たっては、小数点第1位以下を切り捨てる。	5	2	10
合計			—	—	100

※上記の審査項目を委員6名が審査し、一人当たり100点満点で採点する。

※審査項目ごとの評価を点数化し、総合点が評価点全体の6割以上であって、最も総合点の高い提案者を受託候補者に選定する。

※評価は、「5」から「1」までの5段階評価とする。

「5」極めて良好「4」良好「3」普通「2」やや不十分「1」不十分

※各項目には「加重」を設けることとし、各項目の配点を次のように算出する。

(配点) = (評価点) × (加重)